

# 国際交流と学校教育

—グローバル時代を共に生きるために—

編集：日本学校教育学会 国際交流委員会

監修：多田 孝志

日本学校教育学会国際交流委員会で実施された、中国・台湾・マレーシア・タイといったアジア各国との研究・交流活動を通して得られた知見を有志により書籍化。急激に変化していく世界で教育現場はどのような課題を抱え、どのように変わっていくべきか、最先端の研究・実践を紹介する書籍です。学校教育実践者・研究者、志望学生必携！



## ◆目次

- 【論文】新たな時代の学校教育の基層を問う 多田孝志
- 【実践記録】世界に広がる教室 隅内利之
- 【論文】中国における社会構造の変化と教育の公平性 張建
- 【論文】グローバル時代のことばの教育：外国語教員の視点から 南美佐江
- 【論文】小学校生活科における ESD 指導指針に関する研究 中山博夫
- 【論文】台湾の小中学校における国際教育の現状と課題 林明煌
- 【論文】新科目「公共」と ICT を関連づけた生徒指導・進路指導における新たな可能性と課題 醍醐身奈
- 【論文】探究活動で育成するグローバル化時代の資質・能力：高校生の生徒エージェンシーに着目して 下島 泰子
- 【論文】ESD の観点を導入した高等学校歴史教育内容開発—歴史総合の単元「危機遺産と現代の諸課題」を事例として— 祐岡武志
- 【論文】大学初年次における映像教育の体験的意味—留学生と日本人学生による協働プロジェクトの現場から— 守内映子
- 【論文】国際的な視点から考える学校教育：特別活動、総合的な学習(探究)の時間、生徒指導、進路指導・キャリア教育に着目して 林尚示
- 【実践記録】マレーシアにおける教育交流で目指すこと—マレーシア科学大学日本文化センターでの活動を通して— 副田雅紀
- 【論文】SDGs 等の課題探究学習と学力形成—資質・能力をどうとらえるか— 小池由美子
- 【研究ノート】イスラーム小学校に関する調査 澤井史郎 多田孝志 中山博夫

## ◆略歴

### 編集：日本学校教育学会 国際交流委員会

日本学校教育学会は、昭和 60 年 9 月 15 日、学校教育に関する実践と理論の緊密化さらには両者の統合を目指す実践者と研究者によって創立されました。学校教育の実践と理論の統合を課題として、学校教育の実践を理論的に検証し、また一方で学校教育に関する理論の実践上の有効性と限界を検証し、新たな実践上および理論上の地平を切り拓いていくことを目指しています。(HP より抜粋)

### 監修：多田 孝志 (ただたかし)

東京学芸大学教育学部卒業、上越教育大学大学院修士課程修了、博士(学校教育学)。現在は、目白大学人間学部児童教育学科名誉教授、金沢学院大学文学部教育学科教授、異文化間教育学会名誉会員、共創型対話学習研究所所長、日本国際理解教育学会元会長、日本学校教育学会元会長。専門は国際理解教育、対話論、学習論。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	編集：日本学校教育学会 国際交流委員会 監修：多田 孝志 <b>国際交流と学校教育</b> —グローバル時代を共に生きるために— 178頁/B5判/並製 定価 1900円(税別) ISBN978-4-86693-500-3 C3037
ご注文は、J R Cへ FAX：03 - 3294 - 2177(TEL：03 - 5283 - 2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		